

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：出納総務課
担当名：財務会計制度担当
内線：5758 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P1	県有施設等への更なるキャッシュレス化推進事業			一般会計	総務費	総務管理費	会計管理費	出納運営費	
事業期間	令和 6年度～令和11年度	根拠法令	地方自治法			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	16
						分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	16-6
1 事業概要 令和5年度から実施している収入証紙廃止に伴うキャッシュレス化推進事業に加え、県有施設等の窓口において現金で収納している使用料等についても、原則キャッシュレス決済に移行することにより、県民サービスの向上と会計事務の効率化を図る。 ア キャッシュレス収納環境の整備 △9,182千円 イ キャッシュレス化の広報 △ 851千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア キャッシュレス収納環境の整備 5,504千円 (ア) 庁舎等にキャッシュレス端末(POS、モバイル)を設置する。 (イ) キャッシュレス端末を利用するために必要な、インターネット通信の環境整備を行う。 (ウ) キャッシュレス決済手数料を負担する。 イ キャッシュレス化の広報 2,966千円 (ア) キャッシュレスの推進について、電子申請も含めてしっかりと広報活動を行う。 ウ 収納データを活用した事務の効率化 10千円 (ア) キャッシュレスで収納したデータを財務会計システムと連携させるため、(株)AGSに決済処理データのパンチ業務を委託する。 (2) 事業計画 ア キャッシュレス収納環境の整備 (ア) インターネット通信の環境整備 4月～6月 (イ) キャッシュレス端末の設置 9月 イ キャッシュレス化の広報 (ア) キャッシュレス・電子申請の推進に係る広報 4月～3月 ウ 収納データを活用した事務の効率化 (ア) データパンチ処理 11月～3月 (3) 事業効果 令和5年度から実施している収入証紙廃止に伴うキャッシュレス化推進事業に加え、県有施設等の窓口において現金で収納している使用料等についても、原則、キャッシュレス決済に移行することにより、県民サービスの向上と会計事務の効率化を図る。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△10,033							△10,033	8,480
現計額	18,513							18,513	

事業内訳書

事業名	県有施設等への更なるキャッシュレス化推進事業		
単位事業名	県有施設等への更なるキャッシュレス収納環境の整備	予算額	△ 9,182千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△9,182	—	
合計	△9,182	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△13	—	執行留保による旅費の減
需用費	△1,645	—	端末設置に係る修繕費が見込みを下回ったことによる減
役務費	△7,524	—	決済手数料額が見込みを下回ったことによる減
合計	△9,182	—	

単位事業名	キャッシュレス化の広報	予算額	△ 851千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△851	—	
合計	△851	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△198	—	契約差金が生じたことによるポスター印刷費の減
役務費	△653	—	事務費の節減による郵送料の減
合計	△851	—	